

# ただみ

学校だより11月号 NO.6  
令和3年11月11日(木)  
編集責任: 校長 永江

## 体験を通した充実した教育活動を

秋風とともに山々の木々が赤や黄色に色づき始めました。また、朝晩は気温も低くなり、時折吹く冷たい風に晩秋へと近づきつつあることが感じられます。

実りの秋・・・という言葉にふさわしく、10月には、修学旅行、鑑賞会(能楽)、忠見小スポーツフェスティバルを行い、そして今月は読書月間、生活科・社会科見学、集団宿泊訓練等、多くの行事を予定し、体験を通した学びを大事にしていきたいと考えています。ただ楽しいだけでなく、行事のねらいを明確にし、充実した活動となるよう指導していきます。

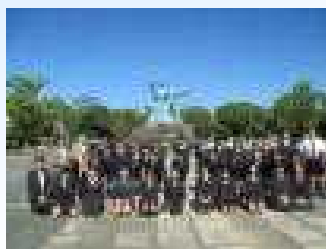
教科等の学習においても、これまで学習してきたことを生かしながら自分の考えをつくり、友達と協働して課題解決できるよう学習を仕組んでいきたいと考えています。

### 心に残る修学旅行 ~6年生~

6年生が、10月15日(金)~16日(土)の1泊2日で長崎に修学旅行へ行ってきました。

1日目は、原爆資料館や平和公園、原爆落下中心地等を巡り、平和学習を行いました。被爆者である語り部の三田村さんのお話も聞き、戦争の恐ろしさや平和の大切さについて学んでいきました。2日目は4班に分かれてフィールドワークを行い、長崎の歴史や異文化について学び、情緒あふれる長崎の街並みを味わいました。

コロナ対策として、路面電車には乗らず歩きのハードな2日間でしたが、伊王島へ行く際のきれいな夕日や、ホテルでの楽しいひとときがきっと子どもたちの心と体を癒やしてくれたと思います。



### 鑑賞会

~能楽公演~



10月19日(火)に、京都能楽囃子方同明会の方々をおよびして、能楽鑑賞会を実施しました。

<6年児童の感想から>

私は、小鼓を担当しました。最初は、ただただただ簡単だと思っていたけれど、やってみるとひもをつかむ強さやたたき場所にきまりがあって難しかったです。でも、楽しかったです。小鼓をやって能楽に興味をもてたのでよかったです。

6年生に体験してもらいましたが、音を出す難しさや手の痛さに驚いていました。

## 忠見小スポーツフェスティバル

10月30日(土)、秋の爽やかな天候のもと、忠見小スポーツフェスティバルを開催しました。今年も、コロナ禍のために規模を縮小しての実施となりましたが、子どもたちは、6年生を中心に一人一人役割を持ち、協力しながら頑張りました。

保護者並びにご家族の皆様には早朝より子どもたちへの温かい応援ありがとうございました。感染防止へのご理解とご協力により、無事終了することができました。また、テントの片付け等も協力をいただき重ねて感謝申し上げます。

今回も来賓の方々の来校をお控えいただきましたが、来年度は新型コロナウイルス感染が収束し、地域の皆様にもたくさんお出でいただき、楽しんでもらいたいと願っているところです。

【1,2年 キックアンドスライド】



【3,4年 ねらって玉入れ】



【5,6年 群青】



### 愛校作業のお礼

11月7日(日)の愛校作業は、多くの保護者の皆様にご協力をいただき誠にありがとうございました。昨年度、一昨年度と愛校作業が中止となっていたために、側溝の土も例年より多かったかと思いますが、みなさんのご協力で、予定時刻よりも早く終わることができました。

また、前日よりお世話いただいたPTA役員の皆様、写真撮影をしていただいた学級委員の皆様、さらに、水を流し仕上げをしていただいた消防団の皆様、大変お世話をおかけしました。



### だいじょうぶ! だいじょうぶ!

忠見小学校では、自問清掃に取り組んでいます。「黙って」「友達と協力して」「汚れている箇所を自分で見つけて」掃除をすることを目標に取り組んでいます。どの学年もとてもよく掃除を頑張っていますが、その中でも2年生は、いつ見ても全員が一生懸命掃除をしています。感心します。



だいじょうぶ! だいじょうぶ! 床もピカピカになっていますし、心もピカピカに磨かれていますよ。1年生のいい手本になっていますね。